



特定非営利活動法人

a cup of water

私達はキリスト教精神に基づき、  
世界の困難な状況にある子ども達を支援する NPO です。



いつも、タイ・カンボジアの子ども達をご支援下さり、  
本当にありがとうございます。

今年も8月6日～12日まで、4名のチームがタイのハッピー  
ホームを訪れました。

今回のニュースレターでは、子ども達の成長した姿、たくさんの  
笑顔、そして、少しずつ変化するハッピーホームの様子に  
ついてご報告させていただきます。

### タイ ツアー スケジュール

8月6日(水) チェンライ着、子供達が学校から帰宅後、遊び

7日(木) Shoulder to shoulder という団体と一緒にH I V患者の4家族を訪問  
バッファローの肉料理体験、タイ茶畑観光、ジャパンナイト 賛美ほか

8日(金) ホームの子供が通う中・高一貫学校の日本語クラスに参加  
ゆかた&バルーン遊び (小学生1～6年生)

9(土) 午前中 子供達と仕事デイ(コートの掃除)中・高生 ゆかた&写真、  
ピンポンゲーム、スタジアムにて子どもサッカー観戦

10(日) 教会にて礼拝、みんなでアイスクリーム、大石教会とスカイプ  
チェンセン: ゴールドントライアングル観光、チェンセンホームで日本の遊び、  
ゆかた遊び、チェンライのナイトバザーへ

11(月) ハッピーホームを出発

〒618-0022 大阪府三島郡島本町桜井4丁目23-24  
ニューライフキリスト教会内

TEL&FAX 075-962-4249

E-mail [info@acupofwater.jp](mailto:info@acupofwater.jp)

HP <http://acupofwater.jp>

### facebook

現地から届きたてのニュースや子ども達の写真、  
動画もUPしています。子ども達を身近に感じて  
いただけるよう工夫していきますので、  
皆さん、「いいね！」お願いします☆

<https://www.facebook.com/acupofwater.friend>

# ハッピーホーム訪問レポート！

福原 みどりさん

楽しい時はあっという間に過ぎるということを感じました。今回の訪問は、ハッピーホームが初めて建てられた地、チェンライです。一番初めに建てられた建物はすでに再築されていますが、20年前に2番目に建てられたレンガ作りの建物には現在スタッフで、聖書学校にも通っているご家族が住んでいました。ホームの敷地は広く、小さい子（1～6年生）大きい子（中高生）の合計29名が住んでいる建物、皆が集まる所、オフィス、そして最近できた図書室などがあります。（写真下：図書室）



ホームを卒業した人たちが20畳ほどの図書室をハッピーホームに建てました。カップオブウォーターは日本語の新約聖書物語（パズル付）を贈呈しました。

（写真上は本などのプレゼントを喜ぶ子ども達！）

季節は雨季で27℃前後と、日本より涼しい印象でした。ローズさん始め、スタッフ5名とボランティア2名で、子供たちを育てています。ニュージーランドからのボランティアの女性が、女の子達に毛糸編みを教え、素晴らしい作品に仕上がっていました。



ローズさんに、「子供たちはいつも陽気に明るく見えますがどうしてですか？」とチームの一人が質問しました。

ローズさんは、「子供一人一人の状態はそれぞれ違うんですよ。ある男の子は、お父さんが北部で栽培しているケシの実の麻薬常習者。お母さんは彼を捨て家出し、その後、お父さんは彼を木につるし、水に沈めようとしてました。やっとはい上がった彼は近所の方に助けられ、ホームに連れて来られました。そのような体験を持つ子供は心のケアが必要なんです。」と話しておられました。

私達の想像を超えた体験をした子供達に、今、心理療法のボランティアの方がカウンセリングを子供達にしているそうです。私達も、「Happyホームの子供達」とひとくくりにするのではなく、一人一人の成長を見守り助け、祈り、サポートしていけるようになりたいと思われました。



今回、日本から中古のパソコンを3台持って行くことができました。カンボジアのホームでコンピューターを始めたいそうです。(左写真:パソコンを受け取り、喜びのポーズのローズさん)  
ジャパンナイトで盛り上がりました。日本語ゲームをしたり、ゆかたを着たり、訪問する時の恒例になりつつある バルーン遊びをしたりで、特にゆかたはみんな大喜びでした。何十回ポーズをして写真を撮ったことでしょう。

いつも別れは辛いものですが、みんなからの手作りカードは心あたたまる宝物です。  
カップオブウォーターの皆さんにくれぐれも宜しく、有難うございます、とのことでした。



## Happyホーム訪問レポート！

ほさな  
長久 歩真くん(高校1年)

とても楽しかったです。カタコトの英語しか話せなかったけれど、普通に喋りかけてくれたし、日本語でも「元気ですか?」とか話しかけてくれたのでコミュニケーションは取りやすかったです。またみんなすぐに名前を覚えてくれたのでとても接し安かったです。会話も楽しく、一緒に過ごせてとても楽しかったです。



HIV 患者の家族を訪問

真歩くん作の目玉焼き☆

日本語クラスに参加！

女の子とは、少し話ただけだけど、一生懸命英語を話してくれたので理解することが出来、心を通わせることが出来ました。

最後にもらったカードとても嬉しかったです。また行きたいです。本当に本当に良い経験となりました。近くの学校にある日本語クラス参加も良い経験となりました。珍しい光景でした。あとサッカー観戦。初めてのスタジアムでした。

## ハッピーホーム訪問レポート！

豊原 叶梧くん(高校1年生)

タイでは、いっぱい良い思い出ができました。僕は初めての人と話すのは好きです。それも外国人と話せて嬉しかったです。1日目からすごく緊張していました。2日目は子供達と楽しく遊べました。子供達との距離が縮まった。3日目も子供達と遊びまわりましたが、その夜にまさかの足をつってまさかの病院行き。4日目朝の採血で痛かったけど笑うしかなかった。6日目川でボートに乗って後、チェンセンの子供の所に行った。けん玉と、コマと竹トンボを紹介した。練習ではコマは出来なかったけど、本番でできてよかったです。その日の夜、人生初サッカー観戦はすごく嬉しかったです。

最後の日は本当にきつかった。せつかく仲良くなれたのに。泣。子供達と遊んだことやタイのことはすごく思い出に残った。最後にタイで人生初体験の入院、サッカー観戦、川でボート本当に嬉しかったです。2年後もまたあの地に行きたいです。



右端が叶梧くん



# ハッピーホーム訪問レポート！

西嶋 亜弓さん (写真右端)

私は孤児院訪問は初めて。  
教会から毎年チームでハッピーホームに訪れていると聞いて、「いつかはいけたらよい」という願いを抱きながら、こんなにすぐに来ることになるとは思いもしなかった。



仕事の都合で、2日遅れで施設に到着。早速夕食。自己紹介と挨拶をして施設での初めての夕食。  
チョット緊張！どんな食事が出て来るのだろう！  
タイは2回目。決してタイ料理が得意なわけではないので失礼なく食べれるだろうか！施設には調理担当のスタッフがいて毎食スタッフが用意してくれる。  
私たちも朝以外子供達、スタッフと一緒に食事をする。  
美味しい！決して贅沢ではないかもしれないけど、家庭の味を感じた。  
正直、子供達が愛情のこもった食事で育てられていることにすごく感動をし安心した。



夕食後 JAPAN タイムで、浴衣を子供達に着せて写真を撮る。  
子ども達は、少し照れながらも、嬉しそう！  
こんなに喜んでくれるとは！  
わたしは、慣れない浴衣の着付けで必死でしたが、皆すごく喜んでくれて疲れも吹っ飛ばす。  
子供達のテンションが上がっているところに、ローズさん登場。  
子供達のテンションをクールダウンさせながら、子供達の喜ぶ顔に目を細めておられる。

翌日は土曜日。

子供達は毎週土曜日、working time があつて、小さな子から大きい子まで施設の掃除をする。

わたしは、Joy という 12 歳の女の子に教えてもらいながら、外の床のコンクリートを水圧器で掃除。これがなかなか難しい。

わたしがやると、どうしても履き残しがある。でも Joy は小さい頃からやっているので手慣れている。

1ブロック目は、ローズさんが見本。

すご〜く綺麗！その後、スタッフが、その後、Joy 。

掃除の仕方も、キッチリ教えられていく。

18 歳になったら、独り立ちして行く彼ら。

Joy も 6 年後には巣立っていく。

小さな子供達も掃除を一生懸命する。

途中ローズさんとコンクリートを磨くブラシを作業屋さんに行くと、子供達に新しい道具を購入したことを説明して大事に使うように教える。



ローズさんは、今年のビジョンは子供たちをアウトリーチで、他のミニストリーやストリートチルドレンの働きなどに参加させたいという。

いま、ハッピーホームでスタッフは、ほとんどハッピーホームで育った人たちで彼らも子供の頃のアウトリーチの経験が今の彼らの歩みに大きな影響を与えたと考えるからだ。

ローズさんは若いスタッフや子供達のうちの情熱を育て、将来それぞれの道を見つけて行ってほしいと願っているのだと感じた。

## 2013 年度支援のご報告

○子ども達の通学用トラック 特別支援	¥100,000	
○カンボジア訪問時寄付	¥16,000	
○定期送金 (10 月)	¥450,000	
○定期送金 (3 月)	¥500,000	<b>合計 ¥1,066,000</b>
●フィリピン被災地緊急支援	¥82,637	
※会費とは別に募った支援金		

## タイツアーの報告会を行いました。



9月14日（日）13：30～ニューライフキリスト教会でタイツアーの報告会を行いました。写真やビデオとともに、福原みどりさんが報告を行いました。

子ども達が作ったヘアバンド（写真左）、会員山川直子さんのアクセサリーのチャリティー販売も好評でした☆参加下さった皆さん、ありがとうございました！



これまでのツアーに参加したメンバーも集まり、同窓会のようにもなりました。訪問した時に出会った子ども達の成長した姿に、みなさん嬉しそうでした。

カップ オブ ウォーターの会員の方より、子ども達へ！メッセージは「私たちは子ども達を愛しています」

タイへ届けられた写真はハッピーホームの事務所に飾っていただいています！ →





ご支援ありがとうございます！



a cup of water

### お知らせ

次回のはカンボジアのハッピーホームを訪ねたいと考えています！  
希望の方は福原みどりさんまでお問い合わせ下さい。

メールアドレス : [f-midon74@ezweb.ne.jp](mailto:f-midon74@ezweb.ne.jp)